

はじめに

令和7年に開催する第9回世界お茶まつりに向けて、その知名度の向上を図り、協力企業等のお茶まつり関連商品や役務の価値の向上に資するために、シンボルマーク、ロゴタイプ、キャラクターを作成した。
ロゴマークやロゴタイプなどの基本デザイン要素は、様々なイベントと印刷物に展開され、これからの世界お茶まつりの新しいイメージを広げて行く上で、大きな役割を果たしている。

デザインコンセプト

シンボルマークは静岡県の顔「富士山」と「お茶の花」を用いて、花で客を迎え、迎賓の心と迎賓の都市静岡の演出を試み、シンプルなデザインを考案した。
色については、日本の良き古き時代のイメージを現在に活かし、伝統色を用いて静岡県の潤い・人々の暖かさや思いやりを表現した。

シンボルマーク



ロゴタイプ

世界お茶まつり2025
World O-CHA(Tea) Festival 2025, Shizuoka, Japan

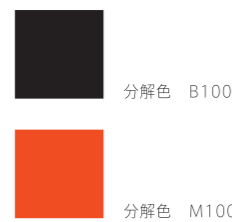
マーク周囲の空間の取り方



最小使用サイズ



シンボルマークの基本表示色



サポートカラー (ロゴタイプなど基本要素の表示色として)



シンボルマークの表示色



単色とネガティブ表示色



シンボルマーク・ロゴタイプとの組み合わせ



世界お茶まつり2025
World O-CHA(Tea) Festival 2025, Shizuoka, Japan



世界お茶まつり2025
World O-CHA(Tea) Festival 2025, Shizuoka, Japan